

# 2019年度 鳥羽・志摩中学校 新人大会(サッカーの部)要項

## 1. 日時 及び 会場

- ・2019年9月28日(土)【予備日：9月29・10月5・6・12・13日】 ・文岡中学校グラウンド

## 2. 参加校 及び 試合球

- ・参加チーム 4チーム(鳥羽東・文岡・志摩・東海/磯部合同チーム) ・公認5号球(各チーム1球ずつ)

## 3. 試合運営

- ・大会長：下村俊之(磯部) ・救護：向井佳代(磯部)
- ・全体：伊相友晴(志摩)、大東健吾(鳥羽東) →司会
- ・会場：竹村速視(文岡) ・競技責任者：伊相友晴(志摩) ・記録・弁当：倉田昌彦(文岡)
- ・審判長：松井暁彦(東海) ・競技：山本敦仁(鳥羽東) 大形悠貴(磯部)

## 4. ルール 及び 注意事項

- ・大会規則は日本サッカー協会競技規則 2018/2019 に準ずる。
- ・当日の天候によっては、クーリングブレイク【WBGT28℃を基準】(3分間)か、飲水タイム(1分間)を採用する。クーリングブレイクは、選手全員をベンチに戻し、確実に休息させる。どちらの場合もペットボトルや水筒を手渡ししてもOKとする。前後半12分～13分程度が経過した時点を目安に採用する。
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニフォームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制は採用しない。交代人数は7名までとする。  
(大会中は初日に提出した登録用紙に記載した選手のみで参加し、選手交代は交代カードを提出して行う)
- ・メンバー表は大会当日の担当当事務の時に提出する。(毎試合時にも提出すること)
- ・警告(累積)2回、及びレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトル(ソフトボトルに限る)の設置はタッチライン後方で副審の走路の妨げにならない位置に置く。またはゴールマウスの外側とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水することができる。尚、ピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名と、ピブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。また、当日の天候を判断して積極的に選手をベンチに戻すことも考える。
- ・中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。(各チーム2名までとする)  
ベンチ内に入れるスタッフは、監督1名、引率1名、コーチ2名までとする。(各チーム最大4名までとする)  
但し、ベンチから立って選手に指示できるのは1名のみ。また、校長・教頭は本部席とする。各チーム、コーチの人数を当日の朝の打ち合わせで報告する。ただし、合同チームの場合は各学校4名までとする。
- ・保護者の応援等は校舎側タッチライン後方で、プレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。道路側のタッチライン後方での応援等は認めない。尚、プレー等に影響がある場合、試合責任者が移動を指示する。  
保護者・選手とも、クラブハウス2Fでの見学は禁止。(応援等は全て当日のローピングエリアより外側で行う)
- ・アップは体育館側ゴールライン後方のスペースで行う。試合をしている選手と練習着の色を変えること。
- ・天候(雷・濃霧・等)状況又は、グラウンド状況で大会運営に支障が出る場合は、関係者で判断し決定する。

## 5. 表彰について

- ・表彰は優勝チーム、準優勝チームのみ行う。(賞状は2枚)
- ・優勝チームから2名、準優勝チームから1名代表を出す。

## 6. 選手のレンタルについて

- ・中体連のサッカー専門部、及び理事会で理解され、了承を得ること。
- ・レンタルの合同チームの人数は、その上限を11名とする。
- ・選手レンタルの当該チームは上記の条件を満たし、かつ、選手・保護者・学校等の事情を充分考慮し、トラブルのないようにすること。

